



菊池伸浩 議員

筑西市竹島地区をよ しとする新中核病院 答申への見解は

問 新中核病院の建設場所を「竹島地区」とする答申が出された。上野原地区と優劣がないとしながら、「水害への備えが必要」との付帯意見がついている。私もこの答申には不満だが、県西総合病院も地震の被害を受けており、単独再建は困難と考えている。この答申への見解を伺う。

答 市長 この答申を真摯に受けとめ、皆さんの理解を得て、建設に向けて取り組んでいきたい。県内十三の自治体に太陽光発電の補助制度がある。区長会からも「復興に向けた支援」を求める要望書が出ているが、市は今までの前向きな施策には冷淡ではないか。ぜひ実現してほしい。

問 市民生活部長 地球温暖化防止対策に参加をお願いしている関係上、前向きな対応を図りたいと考えています。

問 東海第二原発は、三・一一の地震で電源が停止し、あと少しで、「フクシマ」と同じになった



使用できなくなった県西総合病院3階病室

と言われている。人口密集地にあり、老朽化した原発は廃炉が必要である。県内の自治体の長として、「原発停止」の意見表明をしていただきたい。

問 全国的に空き家が増加し、防災や防犯上問題になっている。市内でも震災後、危険な状態の空き家が問題になっているが、市内の空き家の状況を伺いたい。

答 市民生活部長 調査途中ですが、把握している空き家は四三軒です。防災防犯対策としてパトロールを行っています。

問 空き家再生等推進事業を利用し、空き家を地域のコミュニティスペースにつくり変えて再利用したり、危険な家屋の撤去が国庫負担二分の一でできるが、市内の空き家対策に利用してはどうか。

答 建設部長 先進事例を調査研究して、検討を進めていきたいと思っています。

問 震災で霞ヶ浦用水が破損し、市内でも二週間余り断水した。対策として、新たな井戸水などの利用も検討が必要ではないか。



台風15号の大雨で増水した桜川(県西病院付近)

答 建設部長 桜川及び他の河川の改修については、茨城県が事業主体として改修を順次進めているところですが、県への要望活動を続けながら、河川は今のままに止らざるを得ない状況です。

問 上下水道部長 市内の地下水は六カ所で、新たに井戸を掘るには規制が厳しく困難です。岩瀬地区では新たな井戸の利用が難しい状況であるが、今後の市の対策は。

答 市長 岩瀬地区の東部・北部が一番問題になっている。今後重点事項として、市を挙げて取り組んでいきたい。



萩原剛志 議員

空き家再生等推進 事業について



川那子秀雄 議員

重伝建地区の再生 と見学者誘致

問 伝承館を拠点とした重伝建地区等の見学者の誘致対策について。駐車場の誘導看板も設置されていないが。

答 教育長 誘導看板は現時点では設置していませんが、関係部署と調整しながら設置していきたいと思っています。

問 二〇〇万円の看板委託費が実績報告書では支出したようになっているが。

答 教育長 国庫補助で、旧真壁郵便局南側、塚本さん(上宿)方向指示板は村井醸造の所と、昨年三カ所設置しました。

問 重伝建地区の災害は惨たんたる状況で、再生するのも容易ではないが、対策は。

答 教育次長 伝統的建造物に特定した物件は一一〇件、そのうち被災した物件は八十件と被害は大きく、概算で七億円です。補助は無制限とし、総事業費の九割を補助(二〇分の七を国、一〇分の三を市負担)、災害復旧事業は三年間の事

業です。その間に完了するように努力したいと考えています。地区外の登録文化財については、文化庁の補助でないため、上限三〇〇万円とした場合は、国が三分の一、市が三分の一、所有者が三分の一の費用負担になります。

問 放射線測定については。

答 教育長 現在までにはしていませんが、放射線モニターを購入する予定であり、測定を実施したいと思っています。なお、補正予算で各小中学校に一台ずつ配付できるようにお願いしているところです。防火用水は、真壁保育園の所、伝承館の敷地内に設置しました。

問 AEDの設置は。

答 教育長 伝承館の玄関の所に設置してあります。

平成23年9月7日(水) 兵庫県議会が視察来庁

- 目的①真壁伝統的建造物群を活用したまちづくり
- ②東日本大震災に伴う伝統的建造物群の被災状況、復旧への取り組み

「真壁伝統的建造物群を活用したまちづくり」について意見交換



9月7日に兵庫県建設常任委員会の井上英之委員長ほか12名が行政視察に来庁されました。

当議会からは相田議長が同席し、市からは市長、文化生涯学習課次長が同席しました。

真壁伝承館において、真壁伝統的建造物群を活用したまちづくり並びに、東日本大震災に伴う伝統的建造物群の被災状況、復旧への取り組みについて視察研修されました。



筑西広域市町村圏事務組合から表彰状並びに感謝状が贈られました

筑西広域市町村圏事務組合から2名の方に対し、自治の振興、公益の増進、福祉の充実等の功労に対し、表彰状並びに感謝状が贈られました。

林悦子・高田重雄